

囚われの身体

とら

からだ

随士ある
捜査官

お

おとこのこころ

LA 銀

Gin





さわたりじん

沢渡 仁

33才 実業家

秋山の父の病院の

立て直しと拡大に投資

あきやまきよひで

秋山 清秀

26才 公務員(麻薬取締り捜査官)

義父への恩を感じて

沢渡と親密になる



睡眠薬で眠らせているとはね



君にしては珍しく無茶をするじゃないか



おい島村 待てよ



仁だから誘拐とは言っていない



秋山は俺の条件を承知でここに来たんだぜ

とりあえず
あの男のことは
調べておいた

気になる所は
あったが
読めば分かる

悪いな島村
秋山あ俺の交換条件を
あつさり受け入れた
のが気になってね


あの美貌だ過去に
男と一度や二度は
あつてもおかしく
ないと思つたが

病院の件でこつちの
リスクを他で埋めて
おかないとビジネス
にならないな

噂でもかなりのの
クソマジメらしい
調べても何も無い

相手が承知なら
いいじゃないか

ビジネスだつて？
冗談だろ秋山の
ことはかなり
プライベートだぜ



院長の息子を
手なずけておくのも
後で役に立つ

本来なら完全に病院を
買収するつもりだったが
最終目的のうちの研究所と
病院の合併は時間の問題だ

その時あいつを
立てれば互角になる
しかもこつちには
十分な金もある

秋山にその気が
ない場合は
そううまくいくか

だから身体ごと
攻めるのさ
面白いぞ

まさに二度
美味しいだな

頼まれた秋山の
調査書は置いて行く
目を通してくれ

秋山清秀
身元調査書

じゃ俺は帰るぜ
お楽しみの邪魔は
したくないのでね

ああ
突然呼んで
すまなかった
調査書は助かった



秋山院長とは
似ていないな
母親似か...

秋山清秀
兄が病院を継ぎ
おまえは公務員か
しかし

秋山

起きろ



さ
さ
沢渡……
さ……ん

す
すみません

仕事柄
何かと危険が
付きものなので

何を
する！

さすが
麻薬捜査官
だな

とにかく早く
どいてくれないか
セックス以外で
人を上に乗せるのは
嫌いなんだ

あ
いえ
そんな

そうじゃない
何故睡眠薬で
私を……

はっ

いや
あんな冗談を
言うからつい

睡眠薬を使ったのは
悪かったがああ時の
約束は覚えている
だろうね

秋山総合病院

どなったり
大人しくなったり
忙しい男だ

ズン

この病院の
最新化に向けて

そっち
病院の言い分を
飲んだら君を
好きにさせて
もらうよいいね

あの時……

勝手にして
ください

父の役に立つなら
私は構わない

冗談は時と場合を
選ぶべきだいたい
私に何が出来る
というのですか

秋山
俺は冗談で
人をここに
呼ばないんだ

おまえに出来る
ことは俺が
決める

沢渡さん

契約執行だ

言つたらろ？
病院の言い分を
聞いたらおまえを
好きにすると

だが嫌なら
来ることは
なかった

わ
私は男だ
勘違いするな

何を今更
分かつていた
はずだ

だからおまえを
此处に呼んだ

ギョッ

うっ